

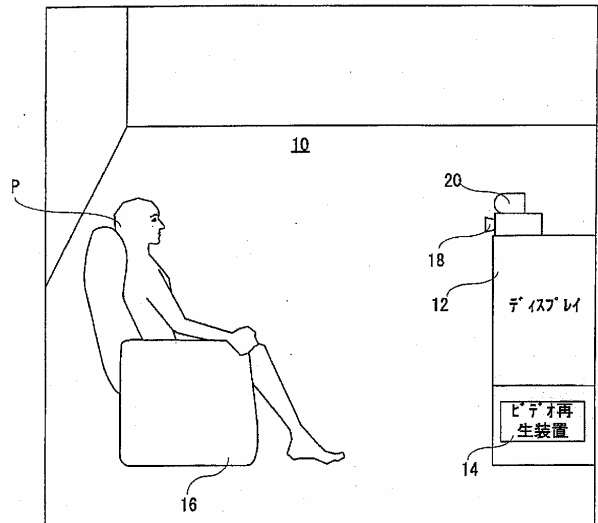
技術の名称

ビデオコンテンツ提示装置

適用分野

認知症者介護システム

- 目的
ビデオコンテンツを認知症者に提示し、そのコンテンツに対する認知症者の反応に応じて次なるコンテンツを提示するか否かを決定する。
- 効果
本発明によれば、視聴者が提示されたビデオコンテンツに対して反応を示しているような場合は、次なるビデオコンテンツの提示は行わないので、視聴者は関心をもって視聴しているコンテンツが不本意に次なるコンテンツに変更されることがなくなり、ビデオを視聴している視聴者のストレスを可及的に抑制することができる。
- 技術概要
特記事項、図など
本発明ビデオコンテンツ提示装置10は、視聴者Pにビデオコンテンツを提示するディスプレイ12と、ビデオ再生装置14と、視聴者Pのディスプレイ12で表示されているビデオコンテンツに対する関心度を観察するためのカメラ18と、マイク20と、から構成され、ディスプレイ12で提示されているビデオコンテンツに対する視聴者Pの関心の度合いをカメラ18とマイク20によって観測し、そのコンテンツに反応を示している場合はビデオ再生装置14はポーズ状態とし、無反応の場合は、ポーズ状態を解除して次のシーンに移行する。



- 主たる提供特許
特許等の名称 : ビデオコンテンツ提示装置および方法
登録番号 :
出願番号 : 特願2006-088684
公開番号 :
出願日 : 平成18年3月28日

- 実施実績 ○有、無
- 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp